

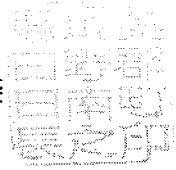
受第092605号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

鳥取県日野郡日南町霞800番地

日南町長 矢田 治美



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付、国道企第37号で依頼のありました上記の件について
回答します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

鳥取県日南町

①全国の道路幹線網の早期整備

②県境道路整備についての国（整備局）の積極的関与又、直割代行整備

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式②

鳥取県日南町

○現状

○日南町は鳥取県の西南端の中山間地域に位置し、広島県、岡山県、島根県の3県に隣接した人口6千人規模の町である。

中山間地域における地域振興、産業振興には都市との良好な交通アクセスが不可欠。町内の一部及び県境付近の道路状況は線形不良、幅員狭小箇所が多く存在し、特に冬季には交通の難所となっているため早期の道路整備が望まれている。

また、高齢化率44%を超える超高齢化社会において、高齢者にやさしい道路、人口減少による小学校の統廃合が進む中での安心、安全な通学対策等の道路整備が急がれている。

○都市栄えて地方減る道路ではいけない。

「都市に人口、企業が集中する。道路が必要」となる。地方の道路が悪いから、企業も来ない。働き場がないから、都市に流出する。→これを、地方の道路整備により企業進出、企業立地できる環境づくりで、地方の均衡ある発展が望める。

○課題

日南町の発展と町民の安心・安全の確保には、周辺都市と結ぶ道路整備や歩道整備等が急がれるが、都市部と比べ交通量が少ないことから従来の評価指標では、事業の必要性や優先度が低くなること、また、建設財源の確保が困難あるいは充分でないことから、事業進捗が図られていない。地方の真に必要な道路であるこれら事業の推進には、地方の実情を適切に反映した整備評価指標と財源の確保が必要である。

日南町では中山間地域と3県隣接という地の利点を活かし、豊富にある森林資源を活用した産業の創造と雇用の創出を重点施策としており、平成20年6月には、新規参入として間伐材等をLVL加工する先進技術を持つ企業が操業を開始した。また、今後の展開として木質系等バイオマスを活用した熱供給事業構想を検討中である。

また、日南町は下流都市の重要な水源となっている一級河川日野川源流を守り、森林資源を保全するといった都市には無い重要な役割を将来的に担っていく必要があるが、これらは林業を中心とした地場産業振興と不可分であり、地域活力の向上のためには都市との良好な交通アクセス整備（地域高規格道路など）が必要である。

また町内に目を向けると、人口減少、少子高齢化が進み、現在高齢化率は44%を超えていることから、今後さらに、高齢者にやさしく、子育て環境を大切にしたいバリアフリー社会の実現が重要である。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

様式④

鳥取県日南町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
地域活力の向上	・ 地域高規格道路江府三次線の整備 ・ 県道神戸上新見線の線形改良 ・ 主要地方道新見・多里線の整備 ・ 県道印賀・奥出雲線の整備 ・ 主要地方道安来伯太日南線の整備	中国地方最大都市である広島市、岡山市とのアクセス改善による地場産業の振興	生山道路 H17.7 供用 鍵掛峠道路 H17 事業化
少子・高齢化社会 に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成	・ 通学路、生活道路への歩道整備 ・ バス路線の道路整備 県道阿毘縁菅沢線の整備 県道猪子原上石見停車場線	統合小中学校への安心・安全な通学の確保 高齢者が安心して通行できる生活道路の確保 冬期除雪ができる幅員の確保	小学校統合 8校→1校（H21.4） 除雪時、排雪できないことで困っている現状。
自然災害に強い 道路ネットワーク	雨量規制箇所をゼロに。		